



TOKOROZAWA

平成23年度 市長施政方針

『総合的に取り組む4つの重点課題』 『将来都市像の実現に向けて』 主な施策を紹介します

市ホームページからも
ご覧になれます

本号では、「平成23年度市長施政方針」の主な内容について掲載しました。
「平成23年度市長施政方針」の全文については、市庁（「市長室」をクリック）でご覧になれます。☎政策企画課 ☎2998-9027 ☎2994-0706



将来都市像



『所沢発みどりと笑顔にあふれる自立都市』

市政運営と予算編成の基本的な考え方



所沢市長 当麻よし子

昨年は、市制施行60周年の節目の年でした。記念事業などにご参加いただいた多くの市民の皆様にも、「生き生きとところざわ」を実感していただけたのではないかと思います。本年は、日本で最初の飛行場が所沢市に開設されてから100年目となります。この記念すべき年に、所沢の魅力を一層市の内外にアピールし、魅力あるまち、愛着ある「ふるさと所沢」を感じていただけるよう市政運営に努めていく所存です。少子高齢化の進行や雇用情勢の悪化等により、社会保障費が大幅に増大し、厳しい財政状況となっています。限りある財源の中で事業の選択を行うためには、「選択と集中」の観点から優先度に基づく財源配分が必要です。こうしたなか、市民の皆様による検討委員会を中心に「第5次所沢市総合計画」を策定し、平成23年度から8年間の基本構想においては、本市が目指すべき将来都市像として、「所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市」を掲げています。また、4年間の計画を示す前期基本計画においては、組織横断的な視点により課題解決を進めていくため、総合的に取り組む重点課題として、

1 「地域コミュニティの醸成」
2 「みんなで育む 子ども支援」
3 「環境に配慮したまちづくり」
4 「所沢ブランドの創造と地域経済の活性化」
の4つを掲げています。この4つの重点課題への取り組みを中心に、市民生活の安心・安全に配慮しながら、財源配分をしています。私は、希望と活力ある所沢市を市民の皆様とともに築いていくため、今後も引き続き市政に取り組んでいきたいと考えています。

1 地域コミュニティの醸成

▼まちづくりセンターの整備
開設：出張所機能と公民館の生涯学習機能にコミュニティ推進機能を加え、地域のネットワーク化を推進

▼安心・安全な地域づくり
災害時要援護者支援事業：災害発生時に地域住民が安心安全に避難できるよう、要援護者台帳を整備

2 「みんなで育む」子ども支援

▼子育てするなら所沢
子ども医療費の助成対象を中学生まで拡大：本年10月から入院・通院の医療費助成
待機児童対策：4月から新たに150人の入園枠を確保し、民間保育園4園の新設に対して施設整備費を補助

▼安心・安全な教育環境の整備
学校と地域が連携して危機管理体制を整備：地域の防犯体制の強化および交通安全の推進
大規模小規模の図書館司書補助員配置：図書館担当教員の補助として配置
耐震補強工事：小学校6校・中学校1校の合計7校を実施し、平成25年度に耐震化計画完了
小・中学校の普通教室に扇風機を設置

▼所沢市の発展に向けた特徴的な取り組み
子ども医療費助成を中学生まで拡大
小児初期救急医療では、深夜帯急患診療や休日急患診療の診療日を拡充
乳幼児についてヒフワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの接種助成事業を実施
若い女性への子宮頸がん予防ワクチン接種助成事業を実施
70歳以上の高齢者を対象に肺炎球菌ワクチン接種助成事業を実施
社会福祉法人が建設を予定している広域型特別養護老人ホームや介護老人保健施設の整備を支援
「事業仕分け」に引き続き、公開の事業評価を実施
「公共施設マネジメント白書」を作成

▼地域課題の解決に向けて
地域の底力支援事業：地域の課題を、市民自らが解決していくための取り組みを支援
市民と市との協働の推進
「（仮称）市民活動支援センター」開設：市民による自主的・公益性的な活動を支援し、市民と市との協働を推進

▼消防団入団促進事業：市民生活の安全確保および地域防災力を維持するため新入団員を確保

3 環境に配慮したまちづくり

▼エコタウンの推進
「第2期所沢市環境基本計画」の推進：みどりと笑顔のエコタウンの実現に向け計画を推進
温暖化対策基金積立事業：市の施設や設備に対して、太陽光などの再生可能エネルギーの利用や省エネルギー設備の導入を実施するための資金積み立て
温暖化防止活動奨励品交付事業：温暖化防止活動などの環境配慮行動に取り組む市民に対し、奨励品を支給
おひさまエネルギー利用促進事業：太陽光発電システムを設置する方に、補助金を支給

▼「（仮称）第2期一般廃棄物最終処分場」整備事業：自区内処理の原則に基づき、新たな最終処分場の整備
緑地の保全と憩いの場の整備
「みどりの基本計画」の改定および「（仮称）川と緑の保全条例」制定：「みどりの基本計画」を改定するとともに、水と緑が織りなす自然環境の一体的な保全を目的とした条例を制定
「景観まちづくり支援事業」：本年7月1日より施行される景観条例・景観計画により、魅力ある所沢らしい良好な景観の形成を進めていく活動を支援

4 所沢ブランドの創造と地域経済の活性化

▼所沢ブランドの創造
基本方針を策定：市の魅力ある資源を有機的に機能させて情報発信し、所沢ブランドの創造に向けて、基本方針を策定
イベントによる魅力の発信
「所沢航空発祥100周年」：100周年の記念事業として、各種イベントを計画・実施
第28回全国自治体政策研究会所沢大会：本市で8月に開催
街の「にぎわい」の創出
魅力ある商店街創出支援事業：地域の特性を活かした商店街の振興と活性化を支援
住宅リフォーム費一部補助事業：市内施工業者により住宅のリフォームを行う市民の方に、費用の一部を補助
働く人を大切にする取り組み
埼玉県の雇用基金事業の活用：平成22年度に引き続き、働く場の確保に努めるため、積極的に基金を活用
おひさま安心な農産物
農業の活性化：さといもや狭山茶といった特産品を魅力の一つとして発信

▼地産地消：学校給食への利用や直売所などで販売を推進
▼市（顔）のまちづくり
市街地整備の方向付け
日東地区：駅に近接した商業地域の誘導を含めた街づくりを検討
北秋津・上安松地区：所沢駅近接地区としての街づくりを進めるための検討
西所沢駅西口：近隣住民の合意形成を図るため、周辺の住民意向調査の実施や、検討協議会の設置



将来都市像の実現に向けて 所沢発

▼安心して暮らす
「（仮称）所沢市総合福祉センター」：平成27年度の供用開始に向け測量委託等を実施
「第5期所沢市高齢者福祉計画」・介護保険事業計画を策定
「第2次所沢市障害者支援計画」を策定
精神障害者家族等緊急一時保護事業：精神障害者の家族等を一時的に保護し、その後の自立を支援
救命講習などの開催：院外心肺停止傷病者の救命率の向上
消防広域化の検討：消防力の強化や、消防に関する行財政運営の効率化等の検討
都市基盤の整備
北野下高線道路築造事業：早期開通を目指し整備
配水施設等の計画的耐震化
埼玉県荒川右岸流域下水道で処理するための切り替え準備
米軍所沢通信施設の東西連絡道路用地返還：所沢市基地対策協議会で返還に向けた活動を実施
総合計画を実現するために
「第5次行政改革大綱」を策定：行政経営の視点で継続的な改善を推進
外部監査を実施：財務執行状況の一層の透明性と、行政運営の経営効率性を図るため、外部の視点を導入
選挙：埼玉県議会議員一般選挙、所沢市議会議員一般選挙、埼玉県知事選挙、所沢市長選挙を実施



▲「東川の桜」